

受付

511.10

LPガス

令和5年10月発行

～環境に優しく、災害に強いLPガス～

協会だより

第523号



一般社団法人 富山県エルピーガス協会

TEL: 076-441-6993
FAX: 076-441-6996

〒930-0004 富山市桜橋通り6-13(フコク生命第一ビル4F)

ホームページ

富山県エルピーガス協会 検索

第2回理事会が開催されました

令和5年7月27日(木)午後2時から高志会館2階麗花の間において、理事23名、監事3名の出席により理事会が開催されました。

東狐会長の挨拶の後、委員会委員の承認について、事務局長より当協会の「需要開発委員会」は卸部会(雷鳥会)の会員担当者で構成されており、その担当者に変更があったため当委員会委員も変更することとなったと説明し、承認されました。

引き続き、報告事項について事務局から説明いたしました。その概要は次のとおりです。

- ・「第1四半期事業報告について」について、専務理事が内容を説明しました。
- ・「富山県LPガス料金負担軽減支援事業費助成金」について、専務理事より「助成金事務局開設」「事業概要」「説明会の開催」等について説明がありました。
- また、事務局長から助成金についての質問等はその事項等を共有化し、返答が複数化することを防ぐため、外部委託で設置する助成金事務局だけで受けることとし、協会事務局へ問い合わせられてもお答えできないことが説明されました。
- ・防災訓練に関して、「富山県総合防災訓練」は8月27日(日)高岡テクノドームで実施され、高岡支部にてガス関連防災機器の展示を実施する予定であること、「高圧ガス移動防災訓練」は10月13日(金)14時から砺波総合運動公園河川敷駐車場を実施予定であり、今回は、見学者の制限は行わず、コロナ禍前の

実施方法に戻る方向であること、「中核充填所災害時稼働訓練」は、9月6日(水)14時から榎丸八、魚津充填所で実施の予定であり、見学者の制限はせず、町内会や防災会にも見学を促すことが、それぞれ報告されました。

保安講習会の予定を開催案内の通り説明し、今回から受講者の制限は行わないが受付方法は例年通り実施すること、当日、機器メーカーによる「ガス検知器」「CO検知器」の無料診断があるのではありません、受検いたしたい旨、説明しました。

富山県LPガス災害対策要綱に基づく「災害に備えた準備及び情報整備」資料の作成について、まず、概要については事務局長から資料に基づき、全出席者に対して説明があり、前回調査の資料は各支部長にお渡しし、変更部分の期日まで支部ごとの提出をお願いする旨、説明しました。さらに、県から調査依頼のあった「災害時に特に石油燃料の供給を必要とする施設について」、事務局長から資料に基づき説明しました。

Gラインとやま活動報告について、資料に基づき、事務局長から「ガスラプフェア」「モニターキャンペーン」「ガスラプキャンペーン」(県内小中学校へのガスコンロ寄付事業)が説明され、Gライン北陸で「ガス衣類乾燥機」のTVCMを新しく制作することを報告しました。会員から車両用マグネットステッカーの製作希望があり、実行委員会にて検討することも報告しました。

経営者・管理者講演会が開催されました

令和5年6月26日、消費者の保安の確保を図るためには、経営者等の意識向上も重要であることから、事業者の経営者・管理者を対象に、経営の基本方針としての法令順守やガス機器による事故防止対策などの課題について経営者・管理者講演会を開催いたしました。

樋口博彦副会長、石倉祐樹富山県危機管理理局消防課ガス火薬保安係長の挨拶の後、はじめに、株式会社パロマ中部研修センター長の永田雅人氏から「ガス事故を防ぐための機器取替えについて」と題して、経年機器によるガス事故を防ぐため、DMパットクを利用した経年機器取替えの成功事例を学びました。事故を防ぐための経年ガス機器の取替促進が必要喚起につながり、機器販売による利益を得ること、消費者の保安確保ができること、そしてその副産物として「顧客のリフォーム電化阻止・燃焼に成功すること」「社内の人材育成・組織力協会に役立つこと」を具体的なDMやチラシと最大の効果をあげる配付のタイミングなどについての講演から、いま取り組むべき最優先課題であることを学びました。

休憩の前に損害保険ジャパン株式会社富山支店の今井光基氏から、賠償責任保険のオプションではありますが、不正アクセス等による情報漏えいに関する賠償責任・費用損害を補償する「サイバーオプション」について説明があり、最近ガス機器メーカーでありシステム会社でサイバー攻撃を受けたこともあり、興味深く聞きました。

次の講演として、10月1日からスタートするインボイス制度を理解するために金融沢国税局消費課税諸税第二係長の水野亮氏に「適格請求書等保存方式の概要」について講演をいただきました。消費税の基本的な仕組みの説明に始まり、インボイス制度の概

要、適格請求書への記載事項、記載にあたっての留意点、売手買手としての留意点、免税事業者の留意点、そして補助金の拡充や事務負担の軽減措置などについて説明をいただき、大いに参考になりました。



ふれあいサポート運動の報道公開

高齢社会を迎え、県内においても高齢者人口は年々増加し続けています。(65歳以上人口割合 昭和45年八・一%↓令和4年三三・二% 令和17年推計三六・〇%)

このことを踏まえ、(一社)富山県エルピーガス協会では、平成17年度から毎年継続して、協会のLPガス販売店が「ふれあいサポート運動」を展開しており、平成24年度からは、一般社団法人移行後の、法令に規定する「公益目的事業」として実施しています。この運動は、県内のLPガスを利用する高齢者宅や要介護者宅等を訪問し、LPガスに関する相談やガス器具の安全点検を通してお客様の安全を確保しようとするものです。また、高齢者問題が社会問題化している現状を踏まえ、LPガス業界の販売店は、この事業のほかにも定期訪問し、「見守り」としての役目も担っています。

今年度は、7月13日(木)10時30分頃から、日本海ガス㈱の協力で、富山市八尾町において、ふれあいサポート運動の報道公開を行いました。現場には、県内テレビ局、業界紙が訪れ、協会員の行う社会貢献事業を取材しました。

協会では、今年度も6,000件の訪問を目指しています。会員の皆様の御協力をお願いします。

ふれあいサポート運動の感想をお寄せいただきました

富山市八尾町鏡町

吉友 弘美さん

わたしは、台所のがスコンロやガス炊飯器、ガス乾燥機、お風呂のお湯、ガスファンヒーターなどたくさんさんのガス器具を使っています。私にとってガスは生活をする上で欠かせないものです。特にガスで炊いたごはんがとてもおいしいです。また、ガス乾燥機は娘が泊まりに来た時など孫の洗濯物がたくさんあるのですぐに乾かせるので助かっています。

現在、主人と二人で生活をしていますが、お互いだんだんと足腰が弱くなってきました。生活する上で困った事があれば、日本海ガスの担当の方に電話すればすぐに駆け付けてくれるので助かります。ガス以外にもいろんなことをすぐに対応してくれます。

ガス屋さんには、ガスの保安点検やふれあい運動などで定期的に訪問してくださるので、とても心強く感じています。

これからも生活に欠かせないガスを安全に使いたいので、定期的な訪問をお願いします。今回は、ありがとうございました。



LPガス保安講習会が開催されました

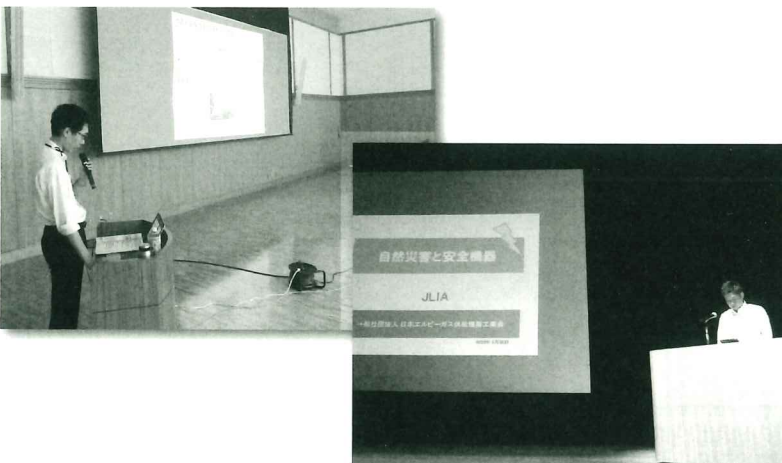
8月23日〜29日にかけて、県内4会場で231事業所305人の参加を得て、LPガス保安講習会を開催しました。

本年度も富山県の後援を受け、消防課がス火薬保安係 市田技師から、LPガスの現状として事故発生状況、法令改正・保安行政の動向、立入検査結果による指摘事項、販売事業報告書等の記載方法、県への電子申請可能な液石法の手続き等について説明を受けました。

ガス供給機器工業会 北陸地区会から鈴木雅喜氏(23日)加美川雄太氏(24日)松田祐輝氏(28日)伊藤学氏(29日)を講師としてお招きし、今年5月石川県珠洲市で発生した震度6強の「令和5年奥能登地震」や大雨による洪水浸水の被害が近年多いことを受け、「自然災害と安全機器」について、LPガス設備の災害対策強化の「設備の耐震性向上」「安全機器の設置」について説明を受けました。

当協会からはLPガス安心サポート推進運動の昨年度末の進捗状況を説明し、特に目標設置率に届いていない「業務用CO警報器」「業務用施設警報器連動」「予備閉止栓へのガス栓カバーの取付」の設置推進をお願いしました。

講習会に併せ、新コスモス電機様、理研計器様のご厚意により、LPG用ガス検知器、CO検知器の無料診断も実施しました。



月日	会場	出席事業所数	出席者数(名)
8月23日(水)	ア・ミュージーホール	40	51
8月24日(木)	新川文化ホール	46	60
8月28日(月)	富山県高岡文化ホール	86	112
8月29日(火)	高志会館	59	82
合計		231	305

富山県LPガス料金負担軽減支援事業を開始しました

協会では、7月から富山県LPガス料金負担軽減支援事業を開始しました。

1. 経緯

この事業は、昨年来、エネルギー価格が高騰していることを受け、今年に入り、国において、電気・都市ガス価格激変緩和対策事業により事業者への助成を通じて消費者への利用料金の値引きが実施されました。その際、LPガスが対象とならなかったことから、全シ協を中心として国や国会議員、地方公共団体への働きかけが行われました。その結果、国から地方公共団体へ交付していた地方創生臨時交付金の増額によりを地方公共団体で実施できることとなったことから、本県でも県の補正予算でこの事業が予算化され、当協会が県から補助を受けて事業主体として実施することとなりました。実施に当たっては、外部委託により、助成金事務局を設置して、問合せや助成金の申請、実績報告の受理、確定検査、確定通知などを一元的に実施しております。

2. 事業内容

内容としては、県内の家庭用・業務用LPガスの利用者(簡易ガス使用を含み、質量販売、工業用LPガスを除く)を対象に、販売事業者へ助成することにより販売事業者がそれを原資に値引きを行うものです。

【値引き額】

原則として8月使用分(9月検針分)、9月使用分(10月検針分)の各月の利用料金に対して1契約につき最大1,000円(税抜)の値引きを実施。値引きの総額は最大で2,000円(税抜)となります。(月額1,000円(税抜)×2カ月分)。実施する事業者へは1契約につき50円の経費支援を行います。

3. 事業日程

【事前周知・交付申請】

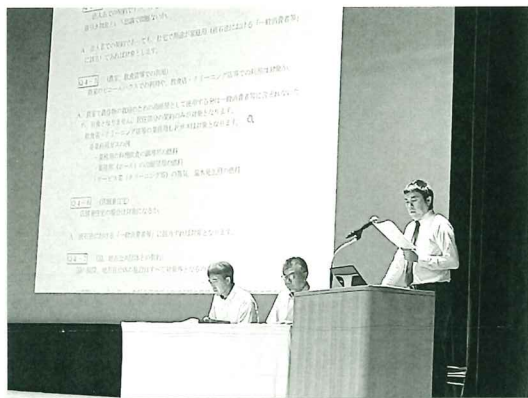
協会ホームページに特設ページを設けるとともに、会員等へ申請関係書類を郵送し事前の周知を図りました。さらに、7月28日(金)に富山、31日(月)に高岡で事業説明会を開催しました。そして、8月1日から30日までを期間として申請を行っていただき、県内外から220業者の申請があり、交付決定を行いました。

【値引きの実施】

9月請求時や10月請求時を中心として利用者への値引きが実施されます。

【実績報告・額の確定・助成金交付】

事業完了後20日以内または今年11月30日のいずれか早い日までに実績報告手続きを行い、その書類について、助成金事務局が抽出検査を行います。検査終了後に「額の確定通知書」が送付され、請求手続きを経て、協会から助成金として指定口座に値引原資と実施のための経費支援分を振り込むこととなっております。



内容としては、今回新たに陸上自衛隊による「県防災危機管理センター」へリポートでの離着発着訓練、地下街崩落事故救出訓練など様々な訓練が行われました。
本協会からは高岡支部が、「LPガス安全機器展示」に参加し、ガス発電機や安全に関する様々な器具の働きなどを紹介し、来場した一般住民の皆さんへ「災害に強いLPガス」の特長をPRしました。

富山県総合防災訓練へ参加しました

令和5年度の富山県総合防災訓練が去る8月27日(日)、高岡市の高岡テクノドームを中心として開催されました。

訓練では、県西部の山間部において局地的な豪雨が発生し、高岡市、氷見市、小矢部市において大雨洪水警報及び土石災害警戒情報が発表と想定。さらに、邑知漏断層帯を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、高岡市、氷見市で震度7、射水市で震度6強、小矢部市で震度6弱を観測。このため、建物の崩壊、また同時多発の火災、ライフライン施設の損壊等が発生し、多数の負傷者や道路寸断などが発生するといった豪雨と地震による複合災害の想定で訓練が実施されました。

出前LPガス協会

9月23日、入善町消防防災センターで開催された入善町連合婦人会上原地区婦人会主催の防災学習会に講師を派遣しました。

入善町総務課消防防犯係主任寶田譲氏の「町の防災の取組について」、防災士今井柳子氏の「防災まちづくり」、入善町食生活改善アドバイザー武村俱子氏の「災害時の備蓄・1週間をを考えてみよう」等の講演に加えて、川東事務局長が「LPガスの安全対策について」講演をいたしました。Siセンサーコンロの安全装置、ヒューズガス栓などの仕組みについて述べ、ガス利用時の災害対策を説明しました。中でもガス放出防止型高圧ホースによるガス遮断の様子は映像を用いて分かりやすく解説し、さらに容器流失に備えて容器の二重掛けなどのガス事業者が推進している災害対策にも触れました。さらに災害に備えた準備として下新川地区の「災害対応機材数」「災害時緊急車両の登録」や「災害救援隊設備士」の調査を行い、その状況を町に報告していることも説明いたしました。この学習会では災害対策においては自立分散型のエネルギーであるLPガスの強みを改めて強調できたと考えています。今後も消費者団体や地域の学習グループの研修や会合に講師を派遣したいと考えています。



Gラインからのお知らせ

Gライン事業の北陸三県合同企画である「ガスラブキャンペーン」を今年も開催中です。

景品は例年同様「リバーリトリート雅楽俱利券10万円分」(石川県・加賀屋グループ利用券10万円分、福井県：光風湯園へ)や利用券10万円分、Wチャンス賞は「図書カード」「QUOカード」「JCBギフトカード」それぞれ3,000円分です。加盟店の皆様へ配布しましたポスターを各営業拠点で掲示していただき、年末までの機器販売にぜひご利用いただければと思います。なお、毎年「加盟店名」や「希望のWチャンス賞のチェック」の未記入がございます。ご記入を確認されご応募願います。

また、これからGラインの「車両用マグネット(57cm×22cm)」を製作致します。

今般加盟店様のご要望により、平成23年初版製作した「車両用マグネット」を加盟店事業所単位で2枚を無償で配布致します。車両台数も多く、それ以上の枚数をご希望の加盟店事業者には有償にて販売致します。「専用注文書」にてご注文いただけますようお願い致します。マグネット配布時期につきましては、販売販売数をまとめ無償枚数と合わせ発注し、生産が上がり次第早急な配付を検討しております。

Gライン車両用マグネット
57cm



22cm

安全でエコな暮らしにガス!

ガスラブキャンペーン

2023年9月1日(火)～12月31日(日)

合計555名に当たる! ダブルチャンス賞 嬉しいギフトプレゼント!

図書カード 3,000円分 QUOカード 3,000円分 JCBギフトカード 3,000円分

G-line LPガス 都市ガス

事務局からのお知らせ

【令和5年度 中核充填所災害時稼働訓練の中止について】
令和5年9月6日(火)に予定しておりました中核充填所災害時稼働訓練は、当日、大雨・洪水警報等が発表され、参加予定の消防署に待機命令が出たため、中止となりました。
この訓練につきましては、今年度は実施いたしません。

【人事異動】
退職(令和5年8月18日付) 神村 奈緒美

エネルギーの未来は、人と街の未来だと思う

あなたの暮らしをささえるエネルギーをずっと、届けていきたい

LIVIC 株式会社 リビック富山

富山営業所 富山市高木2000番地 ☎076-436-6100
高岡営業所 高岡市下伏間江508-5 ☎0766-22-2978

<http://www.livic.jp/>

COSMOS

もっと早く、火災を見つける。

従来の火災警報器に一酸化炭素(CO)センサをプラスして、火災をより早くお知らせ!

PLUSCO プラッソ

一酸化炭素検知機能付き 火災警報器 SC-745 SC-345

- 住宅用火災警報器(特例基準:CO反応式)検定合格品
- 一般財団法人日本ガス機器検査協会検査合格品 ●日本製

新コスモス電機株式会社 www.new-cosmos.co.jp

詳細はこちら